

株式会社NHK文化センター

# 2024-2026年度 経営計画



世界を混乱させたコロナ禍も収束し、社会に再び活気が戻ってきました。  
しかし、国内では災害が相次ぎ、また、急速な物価高が人々の暮らしを脅かしています。

こうした時代の中でも、常に好奇心を忘れず、「知る喜び」を求める人は絶えません。

NHK文化センターの主要な顧客である中高年の方々だけでなく、デジタルネイティブ世代の中にも、ソーシャルメディアを楽しみながらリアルな体験を求めるアクティブな人々も増えています。

私たちNHK文化センターは、そうした人々に講座やイベントなど様々な事業を通して、人生を豊かにするお手伝いをいたします。

— 好奇心のその先にある、素晴らしい世界 — みなさんをご案内します。

知りたい、会いたい、つながりたい

知の冒険の旅

みなさんをワクワクする世界へお連れします。

**好奇心の、その先へ**

## 1 カルチャー事業の進化

多様な顧客のニーズに合ったサービスへの転換を図り、NHKグループならではの付加価値の高いコンテンツをリアルやデジタル、様々なカタチで提供します。

## 2 新規事業への挑戦

業界のトップランナーとして培ってきた講座運営のノウハウを発展させ、新たな収益の柱となる事業に挑戦します。ソーシャルグッドを目的とした事業に幅広く取り組み、より多くの人々に豊かな時間を提供します。

## 3 持続可能な経営基盤の構築

全社的な構造改革を断行します。すべての部門でこれまでの業務のあり方をゼロベースで見直し、注力する分野と縮小・撤退する分野を明確にし、選択と集中を進めます。

## 4 ESG経営の強化

多彩な人材が健康で創造性を発揮し、社会に貢献できる先進企業を目指します。

# 1. カルチャー事業の進化

多様な顧客のニーズに合ったサービスへの転換を図り、NHKグループならではの付加価値の高いコンテンツをリアルやデジタル、様々なカタチで提供します。

## ■ より魅力的な講座開発

NHK番組関連講座はもちろん、世の中の動きをタイムリーにとらえた講座や話題の著名人による講演など、顧客のニーズに合ったコンテンツを充実させることで新たな価値を創造・発信し、文化の発展に貢献します。

## ■ 新しいジャンル、新しいファン層の獲得

多くの人々に支持されるジャンルを大切にしつつ、さらにサブカルチャーや先進的なPOPカルチャーなどの領域にも挑戦し、新たな顧客層を開拓します。また、オンライン化をさらに進め、東京、大阪、名古屋の大都市圏だけでなく、全国どこからでも受講できる仕組みを整えます。

## ■ 顧客満足度の向上

当社ならではのプレミアムな講座をハイブリッドで実施。さらにアーカイブスを充実させ、より多くの顧客に触れてもらう機会を創出して多様な世代のニーズに応えます。顧客の声に寄り添い講座と事業の改善に反映させてサービスの向上に努めます。

## 2. 新規事業への挑戦

業界のトップランナーとして培ってきた講座運営のノウハウを発展させ、新たな収益の柱となる事業に挑戦します。ソーシャルグッドを目的とした事業に幅広く取り組み、より多くの人々に豊かな時間を提供します。

### ■NHKグループ連携の推進

大型講座の運営経験を活かし、健康、医療、環境、趣味実用などのフォーラム事業や各種セミナーにも積極的に取り組みます。NHKグループ各社が手がけているプロジェクトに参画し、社会貢献型事業を推進します。

### ■NHK番組の展開拡大

NHKコンテンツを活用したイベントやファンミーティングなどを開催し、リーチ拡大に貢献します。大河ドラマと連携した自治体向け講演や、2.5次元ミュージカルとのコラボ企画、さらには、番組出演者による講演など、NHKファン層の満足度を高め、受信料制度への理解促進を図ります。

### ■デジタルサービスの充実

これまで蓄積してきたデジタルコンテンツを社会に幅広く還元します。著名人や各界を代表する専門家などによる過去の人気講座を、オンデマンドで視聴できる事業を充実させるだけでなく、全国のコミュニティ施設や団体に配信するなど、人々に学びの機会を提供します。

## 3. 持続可能な経営基盤の構築

全社的な構造改革を断行します。すべての部門でこれまでの業務のあり方をゼロベースで見直し、注力する分野と縮小・撤退する分野を明確にし、選択と集中を進めます。

### ■全社的な構造改革の断行

本社機能を強化し、業務の効率化や管理間接部門の見直しなどスリム化を実施します。また、各支社のKPIマネジメントを徹底し、速やかに経営の健全化を図ります。

### ■経営資源の戦略的投入

大都市圏に支社を集約し、経営資源をより効率的、効果的に再配置。固定費を大幅に削減すると同時に、安定的な売り上げと適切な利益の確保を目指します。

### ■管理会計の高度化

各支社・各部門の収支管理を徹底します。また、講座の企画・運営のあり方を抜本的に見直し、高品質で収益性の高い事業へと変革させます。

## 4 .ESG（環境・社会・ガバナンス）経営の強化

多彩な人材が健康で創造性を発揮し、社会に貢献できる先進企業を目指します。

### ■SDGsへの貢献

NHKグループの一員として、持続可能な社会の実現に努めます。あらゆる事業でSDGsを推進し、ユニバーサルサービスの拡充やCO2排出削減等にも取り組みます。

### ■スマートワークで生産性向上

DX推進とデジタルツールの活用により、業務プロセスの見直しを進め、スマートワークを推進します。また、コミュニケーション豊かで活気ある職場環境を整備し、生産性を高めます。

### ■健康経営の推進

当社で働くすべての人々の健康増進に取り組み、一人一人のライフステージにあった多様な働き方を促進しウェルビーイングを向上させます。

### ■コンプライアンス

ITセキュリティを一層強化し、ITリスクの脅威から個人情報や企業情報を守ります。NHKの経営方針を浸透させ、コンプライアンス遵守と内部統制強化に努め、社会の信頼に応えます。



## 収支計画

	2024年度	2025年度	2026年度
売上高	36.06億円	30.69億円	28.35億円
営業利益(参考)	0.06億円	1.72億円	1.66億円
純利益	▲0.11億円	▲2.44億円	1.59億円

※本計画は状況の変化に応じて見直すことがあります。

※純利益の▲は、支社閉鎖や大型教室の減床に伴う費用を見込んだものです。